

授業科目名	運動処方論特殊研究演習		授業形態	演習	授業科目区分	専門科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	藤田 英二			補助担当者名		
単位数	2 単位		履修年次	-	受け入れ人数	-
授業の概要 及び達成目標	運動処方に関する従来の研究報告に基づき、運動処方の研究領域において採用されている実験デザイン、データの取得と分析の方法およびその解釈について、プレゼンテーションおよびディスカッションを繰り返しながら、研究成果を公表する能力の向上をめざす。					
成績評価の方法	学期末試験の成績（％） 授業への取組み状況（40％） レポート等の提出状況（60％）を総合的に評価する。					
成績評価の基準	授業への取り組み、発表要旨・プレゼンテーションの内容とその「できばえ」、ディスカッションへの参加および質疑応答の的確さ等を総合的に評価する。					
テキスト、教材 参 考 書	国内外の学会誌等に掲載されている運動処方およびトレーニング科学に関連する論文					
履修条件・ 関連科目	特になし		備考(教員メッ セージ含む)			
オフィス・アワー	随時：まずはメールにて相談を（fujita@nifs-k.ac.jp）					
授業計画						
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	藤田 英二	オリエンテーション				
2	"	実験デザイン 不活動の影響			配布資料を参考に予習を行う。また、授業終了後も振り返りを行い、理解できなかった点について復習を行うこと。（1時間程度）	
3	"	実験デザイン ウェイトコントロール			配布資料を参考に予習を行う。また、授業終了後も振り返りを行い、理解できなかった点について復習を行うこと。（1時間程度）	
4	"	実験デザイン 呼吸循環機能の運動処方			配布資料を参考に予習を行う。また、授業終了後も振り返りを行い、理解できなかった点について復習を行うこと。（1時間程度）	
5	"	実験デザイン 筋機能・運動機能の運動処方			配布資料を参考に予習を行う。また、授業終了後も振り返りを行い、理解できなかった点について復習を行うこと。（1時間程度）	
6	"	実験デザイン 柔軟性の運動処方			配布資料を参考に予習を行う。また、授業終了後も振り返りを行い、理解できなかった点について復習を行うこと。（1時間程度）	
7	"	データの取得・分析 形態・身体組成			配布資料を参考に予習を行う。また、授業終了後も振り返りを行い、理解できなかった点について復習を行うこと。（1時間程度）	
8	"	データの取得・分析 呼吸・循環機能			配布資料を参考に予習を行う。また、授業終了後も振り返りを行い、理解できなかった点について復習を行うこと。（1時間程度）	
9	"	データの取得・分析 筋機能・運動機能			配布資料を参考に予習を行う。また、授業終了後も振り返りを行い、理解できなかった点について復習を行うこと。（1時間程度）	
10	"	データの取得・分析 柔軟性			配布資料を参考に予習を行う。また、授業終了後も振り返りを行い、理解できなかった点について復習を行うこと。（1時間程度）	
11	"	プレゼンテーション&ディスカッション			配布資料を参考に予習を行う。また、授業終了後も振り返りを行い、理解できなかった点について復習を行うこと。（1時間程度）	
12	"	プレゼンテーション&ディスカッション			配布資料を参考に予習を行う。また、授業終了後も振り返りを行い、理解できなかった点について復習を行うこと。（1時間程度）	
13	"	データのまとめと論文の構成			配布資料を参考に予習を行う。また、授業終了後も振り返りを行い、理解できなかった点について復習を行うこと。（1時間程度）	
14	"	データのまとめと論文の構成			配布資料を参考に予習を行う。また、授業終了後も振り返りを行い、理解できなかった点について復習を行うこと。（1時間程度）	
15	"	データのまとめと論文の構成			配布資料を参考に予習を行う。また、授業終了後も振り返りを行い、理解できなかった点について復習を行うこと。（1時間程度）	
16	"	試験は実施しない				